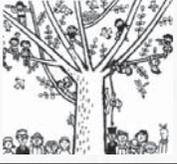


九条の樹 53

2015年1月



東久留米「九条の会」ニュース

発行：東久留米「九条の会」

代表者 古田足日・連絡先 鈴木Tel.042-473-9489

<http://members3.jcom.home.ne.jp/higashikurume9/>

メール：higashikurume9@jcom.home.ne.jp

日本国憲法 第9条

- ①日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
- ②前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

25 世界に誇れる「憲法」を持つこの国で

嶋 さな江(保育九条の会)

「子どもの貧困過去最悪」と新聞の見出しで見ました。それによると、――夜まで働くお母さんの帰りをコンビニでパンを買って待ち続ける小学生。親にお金の心配をかけまいと、希望の部活や修学旅行をあきらめる中学生。一日のうち、まともな食事は給食だけ。――

いま日本では子どもの六人に一人が貧困に陥っています。7月の厚生労働省の発表では「子どもの貧困率」が過去最悪の16・3%となり、「ひとり親家庭」の貧困率は54・6%にもなります。政治と社会が総力をあげ「子どもの貧困」対策にとりくむ時です。と書かれています。

現場の保育士からも、「保育園にきてさえくれれば、最低でも一食は保障できるけれど、なかなか登園が続かない家庭もある」「ダブルワーク、トリプルワークの母親、賃金がわずかでも高いからと夜間の仕事に就く母親も珍しくな

い」などの声を聴きます。

いったい、この国の憲法25条は、政治にどう反映されているのでしょうか。子どもたちは生まれてくる環境を選ぶことはできません。どんな環境に生まれてこようと、「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」はずで

す。そして、国は「すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない」のです。この条文の後半部分を、池田香代子さんは、『やさしいことばで日本国憲法』の中で、「生活のあらゆる分野に、社会としての思いやりと、安心と、すこやかさがいきわたり、それらがますます充実するように、努力しなければなりません」と表現されていて、とても

思いやれる社会であってほしい。にもかかわらず、今日ご飯が食べられるかどうか心配しながら生きていく子どもがいる、食べ物がない、そんな現実がある日本をどうしてゆたかな思いやりのある国、といえるでしょうか。

また、憲法26条には、教育を受ける権利が保障されると書かれています。そして、義務教育は無償だと。しかし、前出の新聞では、「部活で使う用具は就学援助が適用されない」ことや、「学校教育費、学校給食費、学校外活動費の総額の平均が公立小学校で30万円以上、公立中学校で45万円にも」とあり、「先進国は、教育費無償化が大勢というのに日本はどうして」の声も。お金が払えなければ、教育を受ける権利も平等ではないということなのです。

憲法が子どもたちの暮らしに生かされ、政治と社会の力が、ここに及べば、貧困の連鎖を断ち切ることができる。そう願わずにはいられません。

◆東久留米「九条の会」学習会◆

日本軍「慰安婦」と九条(上)

11月9日中央図書館で、西部九条の会の塚田勲さんをお招きして学習会が開催され、50名の参加者で、「慰安婦」についてお話を伺いました。講演の要旨を掲載します。

朝日誤報で再び注目

「慰安婦」問題が話題になっ



てきたのは朝日の誤報問題からバッシングが起こったのがきっかけです。「慰安婦は軍のための性的奴隷であった」と最初に書きましたが、「性的奴隷」という言葉は国際社会では当たりの言葉になっていきますが、日本ではまだほとんど使われていません。安倍首相は、どうやって連れてきたか、暴力的に捕まえたかどうかが焦点だと言っています。読売の社説では「強制連行の有無が慰安婦問題の本質である」と言っています。安倍さんもそうです。

最近話題になっている「吉田証言」ですが、最初は朝日だけではなく日本中のマスコミが報道したんです。「慰安婦は商行為だ。強制連行がなければ慰安婦問題はない」というわけです。強制連行があったことは、たく

さんの証拠があります。

安倍首相は最近国会で「日本が国ぐるみで性奴隷にしたと、いわれなき中傷」をうけていると言っていますが、オバマ大統領も「戦争中であっても言語道断な人権問題だ」と言っています。これが世界の常識です。

自民党の高市さなえ政調会長が河野談話をつぶして新しい談話を出すよう官房長官に申し入れています。自民党の内部では「つぶすべき本丸は河野談話」だと騒ぎました。河野談話全文を資料にしました。読んでください。たしか十六人の元慰安婦の人から証言をきいています。「軍の要請により」と書いています。また「軍が関与した」と書いています。これはやさしい表現で、軍が直接大規模に進めたのが実態です。

慰安婦は朝鮮人が多いのですが、中国人、フィリピン、インドネシア人などもいたわけです。河野談話は、歴史教育を通じて永く記憶にとどめなければ



ならないと言っています。

慰安婦問題とは

慰安婦問題は日本の侵略戦争とともに始まって終結とともに消えていきました。中国に対する侵略戦争、これが諸悪の根源

なんです。そのことをもう一度よく見てほしい。

この戦争はあしかけ十五年も続きましたが、私はこの間に日本は五つの戦争犯罪を犯したと思っっています。一つは南京大虐殺、そして三光作戦です。日本軍の「奪いつくし、殺しつつし、焼きつくす」作戦を中国側が呼んだ名称です。二つ目が日本軍慰安婦、三つ目は七三一部隊と細菌戦、四つ目は朝鮮人中国人の強制連行、奴隷労働、五つめは重慶爆撃です。中国の首都に対して五年半に二百回も無差別爆撃したんです。慰安婦問題は、こういう中の一つです。中国への侵略戦争というのは、ほかのすべての戦争と違う、日本の過去にやってきた戦争とも違う恐るべき戦争だったと思います。

す。満州事変で圧倒的に勝ったから上海も簡単だと思っつて攻めたら、上海の市民、中国国民あげて中国軍を応援したので第一次上海事変は予想に反して大変な戦争になりました。第二次上海事変では日本軍が万単位で死にました。このような大戦争の中で慰安所をつくるんです。その資料もたくさん残っています。

広がる「慰安所」

戦争が中国各地に広がるたびにどこでも慰安所がつくられ、慰安婦が連れていかれました。東南アジアにも戦争を拡大していききましたが、その際、日本軍が行く前から慰安所設置の事前調査までやったこともありまし。沖縄戦でも慰安所ができ、そのあと、本土決戦のために千葉、高知、鹿児島に迎え撃つと言っていたときにも慰安所が続々作られたんです。狭い沖縄に慰安所がいくつあったと思いますか。145ヶ所あったことが分かっていきます。宮古島にも

16ありました。日本軍が行ったところにはどこにもあったんです。激戦のガダルカナルまで、慰安婦も乗せた日本軍の船が米軍に沈められ、生き残った慰安婦が日本に戻って証言したので分かったんです。

軍が直営のものと、民間に作らせたものがありますが、民間のものも軍が管理してしまし

た。強制連行の問題ですが、朝鮮、台湾は日本の植民地でした。手先になった朝鮮人を使って、軍需工場とか野戦病院とかで働かないか、とかで誘う、貧しい親に金を渡して、汽車、船やトラックに乗せて連れて行ってしまわんです。植民地では暴力的というよりあの手この手で連れ出したんです。中国の占領地では地域のボスを捕まえて何日まで何人連れてこいと、いうことでやる。ふつうは後方地域に慰安所をつくるわけですが、前戦では村で女性を捕まえて、その辺の民家で監禁、強姦の場所を勝

手に作ってしまうんです。フィリピンなどもそういう例が多いです。

資料は東京高等裁判所の判決を引用しました。中国山西省の四人の女性が訴えたんですが、中国人女性を拉致監禁し連日、強姦したことを認めています。日本の判決ではそういう事実を認定しています。

—次号に続きます—

wam 展覧特別展

あなたの知りたい! に応える

アンコール企画!

中学生のための「慰安婦」展 プラス

好評につき
期間延長しました!

2014年7月3日(木)~2015年6月21日(日)

2005年8月にオープンしたアクティブ・ミュージアム「わたしの戦争と平和資料館」(wam)は、日本ではじめて戦時性暴力に特化した記憶と活動の拠点です。

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 AVACO ビル
2F 地下鉄東西線「早稲田駅」から徒歩5分
開館: 水~日曜日 13:00~18:00 Tel: (03) 3202 4633

◆平和を考える映画会② 「さとうきび畑の唄」

12月6日図書館視聴覚ホールで、平和を考える映画会2回目として、「さとうきび畑の唄」を上映しました。45名が参加。賛同者名簿に載っていない方も15名いて、さっそく賛同者になっていただきました。また、多数のカンパありがとうございました。

降ってわいた総選挙が間近で参加したくてもできない人が多かったのが残念です。寄せられた感想を抜粋して掲載します。
●戦争の残酷さと平和の大切さを考えさせる内容の濃い映画でした。

●テレビで放映された時、夕食の仕度をしながら見ていたの、きちんとすわって、最初から最後まで見たいと思っていた矢先でした。すばらしい映画でした。特に明石家さんまの演技が心を打ちました。美しい沖縄の自然の中で、戦争のおむごさが

浮き彫りになりました。

●今の沖縄県民の怒りがわかります。

●8歳の孫にとっても素敵な映画を見せることができ良かったです。

沖縄は戦前戦後数十年ひどい目にあつて、また今基地を作ろうとしています。秘密保護法廃案に向かって頑張らしましょう。9条を何としてでも守らなければなりません。

◆憲法をまもろう！ 東久留米市民パレード



12月21日(日) 午後1時に市役所屋外広場で、集会とその後にパレードを行いました。参加者は約100名。「憲法をまもる・東久留米共同行動」主催で、東久留米「九条の会」からも多数参加しました。

12月14日の衆院選の結果は、厳しい状況ですが、来年は10周年の年でもあり、これからもさらに取り組みを強めていく事を確認しました。パレードは、宣伝カーを先頭に、市役所前から西口公園まで40分程の道のり、沿道の人たちに訴えました。



◆キリスト者九条の会 講演会

日時：4月29日(水・休日)

午後1時30分より

場所：成美教育文化会館

3F大研修室
講師：稲正樹先生

(国際基督教大学教授ICU
ロータリー平和センター長)
特別講演会…

「憲法の何が大切か」(9、20、21、25条を中心に) (仮題)
お問い合わせは042-473-4496岸まで。

貸し出し可能DVDの紹介

- ①戦争をしない国日本 (本編 90分・短縮版 38分)
 - ②STOP戦争への道 (30分)
 - ③祝の島 (ほうりのしま) 瀬瀬あや監督 (105分)
 - ④ザ・ニュースペーパー LIVE2013 (176分)
 - ⑤教えられなかった戦争 沖縄編・阿波根昌鴻 伊江島のたたかい
 - ⑥八法亭みややっこ「憲法嘶」コール田無で録画
 - ⑦伊藤真弁護士語りおろしDVD「憲法ってなあに？」(55分)
 - ⑧九条の会講演会「日米安保の50年と憲法9条」2010年6月
 - ⑨福島原発事故と放射能汚染・広瀬隆緊急化講演会 2011年3月26日
 - ⑩ニッポンの嘘 報道写真家 福島菊次郎 90歳 (114分)
- 貸し出しご希望の方は090-6010-2237事務局大山までご連絡ください。



◎東久留米「九条の会」で **検索** ホームページは随時更新中 ご意見、ご感想をお聞かせください。